

WHO ファクトシート

自閉症スペクトラム障害

Autism spectrum disorders

2017年4月

重要な事実

- ・子どもの 160 人に 1 人が自閉症スペクトラム障害(ASD)を有している。
- ・ASD は、小児期に始まるが、思春期や成人期まで持続する傾向がある。
- ・ASD 患者の中には、独立して生活できる者もいれば、重篤な障害を持ち生涯にわたるケアや支援が必要な者もいる。
- ・行動療法や親のスキル訓練プログラムのようなエビデンスに基づいた心理社会的介入は、ASD 患者やその介助者に対し幸福感や生活の質に与える明白な効果によって、コミュニケーションや社会的行動の困難さを軽減させることが出来る。
- ・ASD 患者のための介入は、身体的、社会的、また態度などの状況が、より受け入れられやすく包括的で協力的なものにするためのより広範な行動と結びついている必要がある。
- ・世界中で、ASD 患者は、しばしば偏見、差別、人権侵害の対象となりやすい。世界的に、ASD 患者へのサービスや支援は不十分である。

© World Health Organization

この文章は、日本 WHO 協会が WHO のメディアセンターより発信されているファクトシートのキーファクト部分について、2014 年 3 月に WHO 本部より付与された翻訳権に基づき作成したものです。

ファクトシートには、訳出部分以外にも当該案件に関する基本的情報や詳細情報へのリンク先などが示されていますし、また最新事情に合わせて頻繁に見直しが行われますので、更新日時の確認を含め WHO ホームページでの原文をご確認ください。

Autism spectrum disorders

ファクトシート原文は [こちら](#)